

令和5年度 第42期年間事業計画発表例会

5月22日 於 京都産業21 及び ZOOM

株式会社サカテック 坂下 浩一

本年度最初の例会「第42期年間事業計画発表例会」を、ハイブリッド形式(現地会場及びZOOM)にて開催し、総勢28名(現地会場:23名、ZOOM:5名)の方にご参加いただきました。まず初めに第42期代表幹事を務めます山下正起より、ご挨拶申し上げ、年間テーマに掲げております『一意専心 ～未来を見据えて一隅を照らし続ける～』の想いを胸に所信表明を語っていただきました。

第一部では、各委員会・部会よりそれぞれの委員長・部会長が『一意専心 ～未来を見据えて一隅を照らし続ける～』の年間テーマのもと、活動テーマを考案し今期の年間事業計画を発表いたしました。

各委員長・部会長と年間テーマは次の通りです。

委員会・部会	委員長	活動テーマ
◆会社訪問研修委員会	吉田委員長 吉田精機(株)	「決断の時は今！」 ～ピンチをチャンスに～
◆渉外交流委員会	荒木委員長 (有)荒木製作所	「AGGRESSIVE ～枠を広げていく～」
◆板金部会	辻部会長 (株)辻製作所	「SHINKA」
◆切削部会	小島部会長 エースメタル(株)	承前啓後
◆経営基盤強化研究部会 (K4)	森部会長 (株)西山ケミックス	『心穏(COCON)』

第二部では、今期の要事業として予定している『経営戦略セミナー』の講師を務めていただく、産業能率大学の松尾泰先生より開催概要のオリエンテーションを開催していただきました。1年を通して実践と学びを経て、自社の経営計画を作成できるようになることを目標としています。年間4回の開催を予定しており、特に第1回目は決算書が嫌にならない為のシミュレーションゲームと称して丸二日間の開催となり、グループに分かれて一つの会社を運営するシミュレーションを行います。セミナーを通して未来を思い描き、決算書の具体的数字に裏打ちされた計画を作成することで、自身や自社の在りたい姿に近づく実践的な機会となる事間違いなしと思いますので、奮ってご参加くださいませ。

今期は先の40周年事業で発表しました機青連ビジョンの2期目となり、ビジョンをより具現化していかねばと感じております。また自身の果たすべき「一隅を照らし続ける」事とは何なのかを模索し、自社の為、機青連の為貢献していく所存であります。幹事一同が各々の「一燈照偶」に専念し、やがて「万燈照国」に昇華させていけるよう、幹事一同事業を進めてまいりますので、ご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。